

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成31年3月7日 (2019.3.7)

【公開番号】特開2017-145540(P2017-145540A)

【公開日】平成29年8月24日 (2017.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2017-032

【出願番号】特願2016-30021(P2016-30021)

【国際特許分類】

D 0 6 M 15/564 (2006.01)

C 0 8 G 18/44 (2006.01)

C 0 8 G 18/00 (2006.01)

D 0 6 M 101/36 (2006.01)

【F I】

D 0 6 M 15/564

C 0 8 G 18/44

C 0 8 G 18/00 C

D 0 6 M 101:36

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月24日 (2019.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 8】

(1) 水分率 (質量 %)

試料約 5 g の質量を測定し、1 0 5 × 4 時間処理を行い、2 4 、5 5 % R H で 5 分間放置した後、再度質量を測定する。ここで使う水分率は、 $\frac{\{ [\text{乾燥前質量} - \text{乾燥後質量}] }{ [\text{乾燥後質量}] } \times 1 0 0$ で得られるドライベース水分率である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 9】

(2) 繊維への樹脂付着量 (質量 %)

樹脂ディスパージョンを処理する前の繊維を、あらかじめ決められた長さでサンプリングし、1 0 5 、4 時間処理を行い、2 4 、5 5 % R H で 5 分間放置した後の質量を測定する。次に、樹脂ディスパージョン処理後の繊維を、同じ長さでサンプリングし、同じく 1 0 5 、4 時間処理した後の質量を測定する。ここで使う繊維への樹脂付着量は、 $\frac{\{ [\text{処理後の質量} - \text{処理前の質量}] }{ [\text{処理前の質量}] } \times 1 0 0$ で得られる。